

# ATACの内容

本会は長年の経験により独自の技術とノウハウを有する技術者・管理者を結集し、お互いの知恵を出しあい、学習しあい、ネットワークを活用するとともに、中堅・中小企業が抱える国際化、技術開発、人材育成等の諸問題の解決を支援することにより中堅・中小企業の発展に資することを目的とする。

～ATAC規約第2条より～

ATACは上記の目的に則り、これまで12年にわたり中堅・中小企業の発展のために数々の活動を推進してきました。その主なものを挙げますと

## 1. コンサルティング

ATAC活動の大部分を占める業務で中堅・中小企業の抱えるさまざまなテーマについて450件以上のコンサルティング業務に携わってきました。

## 2. セミナー開催・講師派遣

ATACは従業員教育、経営管理、ISO関連、品質管理などのセミナーを企画・実施し好評を博しています。また、講演会・研修会などへの講師派遣も行っています。

## 3. 書籍刊行

中堅・中小企業の発展に役立つため、これまでに刊行した書籍は下記の通りです。

- ATACの経営便利帳
- 現場の課題解決はこうする  
(中堅・中小企業の業務改善事例)
- 中堅・中小企業へのATAC提言集
  - ① 新商品開発のヒント
  - ② ISO9000認証取得の手引き
  - ③ ISO14001認証取得の手引き
  - ④ 中小企業のためのIT
  - ⑤ 材料選択の手引き
  - ⑥ 設計を考える

## 4. NASCA(産学連携のお手伝い)

企業の技術ニーズをお預かりして、最適な技術シーズを持つ大学や研究機関などを探し、ご紹介する業務です。

## 5. 公的支援情報送信サービス

ご希望の企業に、国や府県等による研究開発補助金等の公的支援募集情報をタイムリーに分かりやすくe-mailやFAXで無料配信する業務です。

新たに公的支援情報サービスをご希望の企業の方は下記の申込書にご記入の上、FAX (06-6443-5319) でお申し込みください。

### 公的支援情報送信サービス新規申込書

企業名
所在地
担当者
TEL
FAX
E-mail
公的支援情報送信先(どちらかに✓してください)
<input type="checkbox"/> FAX / <input type="checkbox"/> E-mail

## 書評

“なぜ、プロジェクトは予定どおりに進まないのか？”

そんな、誰もが抱えるジレンマを解決する”

エリヤフ・ゴールドラット 著 三本木 亮 訳 ダイヤモンド社刊 ¥1600

この本はこれまであまり考慮されてこなかった人間の行動心理特性をふまえ、プロジェクト・マネジメントにTOC(制約条件の理論)を応用し、我々の常識を覆し、パフォーマンスを飛躍的に改善するツールとソリューション(クリティカルチェーン)を提示してくれます。

プロジェクトには、明確な目標・予算・期日が設定されますが、多くの場合不測の事態の発生などの理由で守られないケースが多発しています。

主人公は、社会人にプロジェクト管理を教える大学のエグゼグティブMBAの講師です。

ストーリーは、主人公の教授と、各業界から現行のプロジェクトの納期短縮といった使命を帯びて集まったプロジェクト・リーダーらが、議論を闘わせながら現実的な解決策を求めていきます。エッセンスが詰まった部分としては、主人公の同僚の教授が行うセミナーをリアルに描いた部分や、取引先との納期の交渉シーンなどが圧巻です。プロジェクトの問題点は、納期直前まで作業を始めない「学生症候群」、結局は無駄になる「セーフティー(時間的余裕)」、あるいはクリティカルパス以外の作業の開始時期、プロジェクトの評価基準など。TOCはそれらを見事に解決するが、同時に、クリティカルパスの変化やマルチタスク(掛け持ち作業)による人的資源不足といった実行段階の問題を解く新たな視点も指摘しています。それが「クリティカル・チェーン」です。

具体的な事例をもとにプロジェクトマネジメントの基本を順に追うことができるのはよいトレーニングになります。

なお、本書はエリヤフ・ゴールドラット博士の一連の著者の4作目です。これまでの作品も併せて読まれると、更に理解が深まるものと思います。

参考:「ザ・ゴール」「ザ・ゴール2」「チェンジ・ザ・ルール!」各1600円 ダイヤモンド社刊

